

ごあいさつ ～退任式で～

着任して4年がたちました。4回の入学式を経験し、ここにいるすべての皆さんの名前が呼ばれるのを聞きました。

名前は、愛情のこもった、願いのこもった人生の中での最大のプレゼントです。大切なその名を呼び、呼ばれて皆さんはここにあります。どうか、その名前を大切に育てていってください。

そして、周りにもあなたと同じように大切に思われてここにいる存在であることに気づいてください。

同様に、生まれて3年目の「皆美が丘女子高等学校」の名前も大切にしてください。育てていくのは皆さん一人一人です。どんな素敵な色がその名前に重ねられていくのか、楽しみにしています。

また、皆さんのすぐそばにいて見守ってくれている、ご家族を、先生方を大切にしてください。家族だから、先生だから、何を言ってもいいというわけではありません。傷つく心は皆さんと同じです。注意や助言の中にある愛情に気づいてください。

最後に、こんな言葉をプレゼントします。

あなたの知らないところにいろいろな人生がある

あなたの人生がかけがえのないように

あなたの知らない人生もまたかけがえがない

人を愛するという事は

知らない人生を知ることだ

灰谷健次郎『海になみだはいらない』より

この4年間は、人生も終わりに近づいた私にとって、かけがえのない時間でありました。

皆美が丘女子高校につながるすべての皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

令和6年3月22日

校長 中村 訓子